

# 冒険あそび場だより 2015

認定特定非営利活動法人 冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク 活動報告



写真：荒井東復興公営住宅での遊び場

特集 | 地域とつくる遊び場



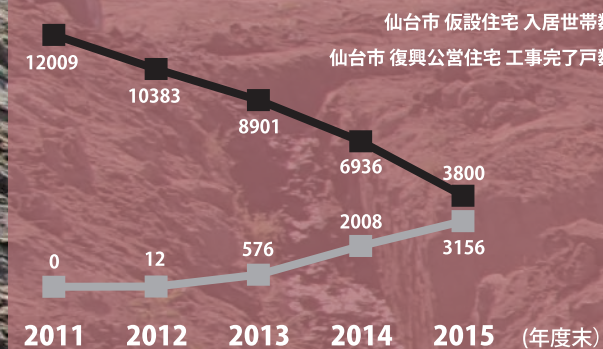
# 震災5年「住まいの復興」が進む中で

写真:「楽農村であそぼう」(岩沼市)

被災した方々の仮設住宅からの転居が急速に進んだ一年でした。「住まいの復興」が進む「5年目」ならではの課題に、遊び場づくりを軸に取り組みました。

## 新たな「まち」でのつながりづくり

復興公営住宅・集団移転先などの新たな「まち」では、あらためて人のつながりづくりをする必要がありました。



## 新たな「まち」での交流の場づくり

様々な地域から住民が集まる新たな「まち」で、ゆるやかにつながれる屋外の遊び場の強みを活かして、子どもから大人まで多様な交流が生まれる場づくりに取り組みました。主に大人を対象にした交流サロン「縁側倶楽部」や、町内会施設を利用した乳幼児親子対象の遊び場なども実施することで、交流の幅が大きくひろがっています。

## 仙台市若林区 七郷地域での取り組み

- <遊び場>
- 伊在二丁目公園 あそび場(伊在二丁目公園 毎週水曜)
  - ままだんぱかほえ(伊在二丁目公園 第1・3水曜)
  - 七郷あそび場(荒井4号公園 毎週土曜)
  - 荒井東復興公営住宅のひろばであそぼう(荒井東復興公営住宅 月2回～4回)
- <乳幼児親子対象の遊び場>
- 上荒井公会堂あそびば「ちびひろ」(上荒井公会堂 毎週木曜)
  - 下荒井公会堂であそぼう(下荒井公会堂 第2・4月曜)
- <交流サロン>
- 荒井東 縁側倶楽部(荒井東復興公営住宅集会所 第4日曜)

- 復興公営住宅・集団移転先のある地域での活動
- 仮設住宅のある地域での活動
- 現地再建地域にかかわる活動
- 統廃合対象の小学校にかかわる活動

## 仮設住宅に残される人に寄り添う

仮設住宅では生活再建の見通しが立たない人が残される場合が多く、そのフォローが不可欠になりました。

## 仮設住宅での交流の場づくり

仮設住宅でも多世代が交流できる場としての遊び場づくりに取り組みました。「縁側倶楽部」も開催して、ものづくり・お茶っこのみを通じた大人の心のケアや、遊び場に来る子どもと大人のつながりづくりに取り組みました。

## 仙台市若林区 六郷地域での取り組み

- <遊び場>
- ニッペリアあそび場(若林日辺グラウンド応急仮設住宅 毎週木曜)
  - 六郷あそび場(仙台市立六郷小学校 毎週日曜)
  - 六郷ねずみさんのまったりサロン(仙台市立六郷小学校 第2日曜)
  - 東六郷小であそぼう(仙台市立東六郷小学校 本校 3/20・27)
- <交流サロン>
- えっちゃん&おかの縁側倶楽部(若林日辺グラウンド応急仮設住宅 月1回)
  - 大内さんちの居久根プロジェクト(二木地区 大内氏 農園 5/19～21・28・29、11/15、3/15)

## 現地再建地域の元気を取り戻す

津波被害を受けつつも現地再建が可能なやや内陸の地域には徐々に住民が戻ってきました。ただ、震災前からは激減しておりいかに地域の元気を取り戻すかが課題になっています。

## 田園地域の魅力に光を当てる

岩沼市の現地再建地域では、自然豊かな環境を活かした遊び場を定期的に開催しました。都市部から遊びに来る親子も多く、交流を促進していると共に地域の魅力を再認識する機会にもなっています。また2015年度は東六郷小現地での遊び場も始めました。

## 仙台市のその他の地域での取り組み

- <遊び場>
- 若林小あそび場(若林区 仙台市立 若林小学校 月1回程度)
  - 若林西縁側倶楽部(若林区 若林西復興公営住宅 11/16、2/17)
  - 卸町五丁目あそび場(若林区 卸町五丁目公園仮設住宅 毎週土曜)
  - 冒険あそび場 in 若林区文化センター(若林区 若林区文化センター、若林区ふるさと広場 8/9)
  - 中野小あそび場(宮城野区 仙台市立 中野小学校 月1回程度)
  - のりっぱで遊んでみよう(青葉区 まちなか農園藤坂「のりっぱ」 11/15、12/19、1/10、3/20)
- <交流サロン>
- 卸町五丁目縁側倶楽部(若林区 卸町五丁目公園仮設住宅 6/17)

## 学校の統廃合が進む

2015年度、仙台市沿岸部で津波被害を受け他校に間借りして再開していた3校のうち、荒浜小学校は七郷小学校へ統合、中野小学校は閉校となりました。東六郷小学校も2016年度で六郷小学校に統合されます。

## 遊び場でつながる子ども

中野小では、震災の影響で離れ離れの場所への転居を余儀なくされた子どもたちが、放課後スクールバスの発車時間まで一緒に遊べる場づくりを、閉校直前まで継続しました。統合される荒浜小・東六郷小については、移転先の学区での遊び場が子ども同士の顔の見える関係づくりにつながっています。東六郷小は、授業への協力を行いました。

## 岩沼市での取り組み

- <遊び場>
- 里の杜あそび場(里の杜中央公園 第2・4水曜 第4日曜)
  - 楽農村であそぼう!(産直朝どり+楽農村 月1回程度)
  - 玉浦西あそび場(うぐいす公園・東集会所 11/14)
- <交流サロン>
- 里の杜あそび場 縁側倶楽部(里の杜 東住宅・西住宅・東住宅 月1回) ※2015年6月4日終了
  - 産直朝どり+楽農村「グリーンリーフ」協力(産直朝どり+楽農村 第2・4火曜)









# 海岸公園周辺での活動

## 仙台平野と居久根再生

### 大内さんちのイグネ再生プロジェクト

津波で被災した若林区六郷東部二木地区の居久根再生を目指したこの活動も3年目になりました。2015年度は居久根所有者の大内氏やFEEL Sendaiユースカレッジ、宮城大学地域連携センター、ミモザガーデナーズ、リルーツ、東北学院大学学生、近隣の幼稚園、一般市民有志と共に活動しました。農作業体験を通して、被災地支援で長年連携してきた神戸親和女子大学の学生と在仙の学生の地域間交流の場にもなりました。



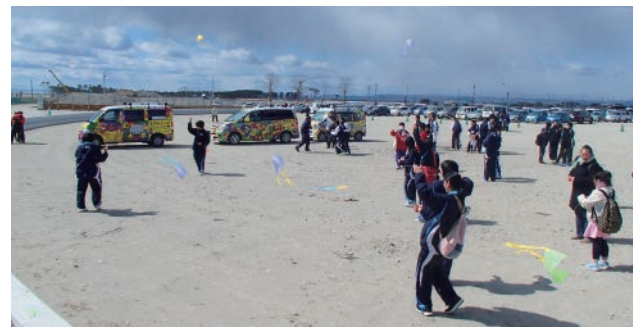
## 被災地域における生き物調査

調査は5年目になりました。これまでの記録を分析する中で、海岸公園冒険広場は沿岸部における樹林性の生き物の拠り所となっていることが明らかになってきました。震災の被害を免れた植栽が、多く存在するためだと考えられます。なお、この調査結果については、2016年度に報告書を発行します。



## ふるさとの杜 再生プロジェクト 参画

仙台市が主催する「ふるさとの杜 再生プロジェクト」の連絡会議のメンバーとなって、沿岸部の海岸林の再生に取り組みました。その一環として3月25日に海岸公園蒲生地区スポーツゾーンで開催された植樹祭に参画して、手作りの凧あげを楽しむことができるワークショップを担当しました。



## 海岸公園冒険広場の現在

2015年8月、海岸公園冒険広場の復旧工事がいよいよ始まりました。まずは展望台周辺の標高15mの部分が広くなり、防災あずまやもある「避難の丘」として整備されました。今後浸水したデイキャンプ場側の工事に入り2018年の再開予定となっています。一方2016年3月、3期目5年間の指定管理期間が終了しました。完全に震災と重なった3期目に開園できたのは初年度3日間のみ。力を入れたのは、再開後に加わる「震災の記憶を伝える役割」を見据えた痕跡保存や推移の記録、そして伝えていく活動でした。なお2016年度も海岸公園冒険広場の機能の一部を担う「サテライト業務」は受託しており、周辺部での遊び場づくりの取り組みを続けると共に、海岸公園での記録活動なども続けていきます。



## 講座等の開催

開催地域	タイトル	日付
仙台市	子育て自分育て講座(七郷児童館) 【講師】金 香百合 氏	10月19日
	支援者のためのメンタルヘルスクエ講座(仙台市情報・産業プラザ) 【講師】金 香百合 氏	11月10日
	子育て自分育て講座(若林区文化センター) 【講師】森川 和加子 氏	11月26日
	地域子育て講座(七郷市民センター) 【講師】菅 博嗣 氏	2月2日
	プレーリーダー養成講座(エルソーラ仙台) 【講師】天野 秀昭 氏	2月8日
岩沼市	支援者のためのメンタルヘルスクエ講座(せんだい3.11メモリアル交流館) 【講師】畑山 みさ子 氏	3月18日
	地域子育て講座(岩沼市総合福祉センター) 【講師】森川 和加子 氏	11月25日
	地域子育て講座(岩沼市総合福祉センター) 【講師】天野 秀昭 氏	2月9日

## 他団体への協力

内容	団体名
遊び場活動・地域行事協力等	ふるじろプレーパークの会、西公園プレーパークの会、多賀城プレーパークの会、こどものみち・いしのまき2015実行委員会、ワカチュウ子どもランド実行委員会、若林西復興公営住宅子どもクラブ、こみゅ〜んひろば・仙台市宮城総合支所、上荒井町内会、卸町五丁目公園仮設住宅自治会、荒井東復興公営住宅自治会・荒井広瀬町内会、ろりぼっぶ学園、USAガールスカウト神戸、泉中央駅前地区活性化協議会、東北工業大学学生ボランティア、七郷小学校おやつ会の会、若林小学校おやつクラブ、輪っ!かばやし子育て応援団、玉浦西まちびらき実行委員会、のびすく仙台、若林区文化センター、七郷市民センター、七郷児童館・沖野児童館・沖野マイスクール児童館・六郷児童館・蒲町児童館、せんだいメディアテーク、里の杜サポートセンター・岩沼市、岩沼東児童館
講師派遣	西公園プレーパークの会、クリエイティひがしね、やまがた育児サークルランド、プレーパークせたがや、日本外来小児科学会、アルファグリーンネット、山形大学、東北生活文化大学、仙台市行政教員勉強会「げんき会」、七郷小学校、せんだい3.11メモリアル交流館、柴田町観光物産協会、環境学習プログラム「いろ色発見隊〜季節のカメラマン」(保育所・保育園11か所実施)
研修協力	せんだい・みやぎNPOセンター「仙台市職員協働推進人材育成研修」、コドモ・ワカモノ・まちing「福島プレイワーカー研修」
視察・見学受入	にじいろクレヨン、都筑冒険あそび場まんまるプレイパーク、ゆめ・まち・ねっと、あそびとまち研究会、東北大学ボランティア支援室、シーズ・市民活動を支える制度をつくる会、日本冒険遊び場づくり協会、にっぽん子育て応援団、日本アロマ環境協会、デンソー、東六郷小学校、マサチューセッツ工科大学、神戸親和女子大学、せんだいメディアテーク「3がつ11にちをわすれないためにセンター」、復興庁

## メディア等での紹介

媒体	タイトル	日付
新聞	「震災から5度目『子どもの日』〜被災地照らす希望の笑顔」/河北新報	5月5日
	「園児被災田で田植え」/河北新報「大地再生へ」	5月30日
	「巡る遊び場 笑顔も巡る」/産経新聞「心をつなごう日本」	10月11日
	「新しい電車わくわく 仙台 親子で応援イベント」/河北新報	12月3日
	「遊び場づくりやお茶っこ飲み、気持ちふれあうつながり、少しずつ。」 /河北新報「東日本大震災から5年 この日、想いは集う。」	3月11日
テレビ	「ロコ・サトシさんペイントワークショップ」/ J:COM「地域情報番組ゴゴイチ☆スタジオ」	7月13日
	「冒険遊び場in若林区文化センター」/ J:COM「地域情報番組ゴゴイチ☆スタジオ」	8月17日
	「宮城県仙台市 根本暁生さん」/NHK総合「あの日わたしは〜証言記録 東日本大震災」	3月13日
ラジオ	「冒険あそび場in若林区文化センター」/ラジオ3「ラヂオはいらいん若林」	9月5日
冊子	「復興へ」/みやぎ県政だより	9・10月号
	「町中に子どもたちの声があふれる。“遊び”が繋ぐ地域の絆」 /復興庁『新しい東北』先導モデル事業 事例集 vol.2」	2月



# 2016年度に向けて

2016年度、仙台市・岩沼市ではプレハブ仮設住宅が全て解体される見通しとなりました。「住まいの復興」がひと段落した後の課題は、いわゆる「恒久住宅」の地域でのつながりづくりが中心となります。当会でも、新たに生まれたまちでのコミュニティづくりに資する取り組みを強化していきます。同時に、人口減・小学校の統廃合に直面するなかようやく再生への議論が活発化してきた沿岸地域の再生にあたって、子どもの育成環境づくりの視点から貢献していきたいと考えています。5年の巡回型の活動を経て地域住民中心の運営となる遊び場も生まれました。「地域に暮らす大人が見守るなかで、子どもたちがのびのびと遊び育つ」。そんな環境づくりをさらに進めていきます。



## 終了した遊び場・運営の形が変わった遊び場

### 中野小あそび場(仙台市宮城野区)

2016年3月に中野小が閉校するのにもない、1月27日をもって遊び場の活動も終了しました。

### 卸町五丁目あそび場・ニッペリアあそび場(仙台市若林区)

応急仮設住宅に暮らす方が全員転居する見通しとなったため、卸町五丁目あそび場は2016年4月2日、ニッペリアあそび場(右写真)は2016年5月26日をもって活動を終了しました。

### 里の杜あそび場(仙台市若林区)

岩沼市・岩沼市里の杜サポートセンターの主催事業として実施してきましたが、里の杜地区の仮設住宅に暮らす方全員の転居に合わせ、市事業としては3月27日をもって終了しました。これを受け2016年度より市民活動団体「いわぬまあそび場の会」および学生ボランティアサークル「にこにこキッズ」が中心となり、活動を引き継ぐことになりました。なお、当会は引き続き開催に協力していきます。



## 2015年度の助成金・補助金等

- 中央共同募金会「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」
- 中央共同募金会「赤い羽根チャリティホワイトプロジェクト」
- 日本外来小児科学会「被災地復興支援事業」
- 宮城県「地域コミュニティ活動を活用した被災者生活支援事業」
- 日本冒険遊び場づくり協会「プレーカー活動助成事業」
- 杜の都の市民環境教育・学習推進会議「杜々かんきょうレスキュー隊プログラム体験実践業務」
- 仙台市「海岸公園冒険広場 指定管理業務」
- 仙台市「海岸公園冒険広場 サテライト業務」
- 復興庁「『新しい東北』先導モデル事業」(日本公園緑地協会との共同申請)
- 日本郵便「年賀寄付金助成事業」

その他多くの方々からご寄附等の支援をいただき活動しています。ありがとうございます。

発行・編集 認定特定非営利活動法人 冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク

〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-8-17日東ハイツ 202 TEL & FAX: 022-264-0667 E-mail: jimukyoku@bouken-asobiba-net.com

初版発行日 2016年6月30日

冒険あそび場ネット

検索